

# マンスリーニュース

## 【当会イベント案内】

- 11/24(木) プラチナ水素活用 WG 講演会
- 11/25(金) 大分空港と地方創生を考える会
- 12/13(火) 「逆参勤交代」シンポジウム

## 1 活動報告

### ◆【10/24】第10回プラチナ大賞最終審査発表会・表彰式

2022年10月24日に、第10回プラチナ大賞最終審査発表会・表彰式を実施し、15件の素晴らしい取り組みのプレゼンテーションが行われ、大賞2件が決定しました。



- 大賞・総務大臣賞：徳島県、高知県、阿佐海岸鉄道株式会社  
「道路と鉄道の「二刀流」DMV～世界初に乗りに行こう！～」
  - 大賞・経済産業大臣賞：岩手県、一関市（岩手県）、一関工業高等専門学校  
「すり足・ふらつきに着目した認知症予防・早期発見デバイス「D-walk」の開発について」
- 各取り組みの発表は、プラチナTV（弊会 YouTube）からご覧になれます。ぜひご覧ください。  
<https://youtube.com/playlist?list=PLVa0-PARA0keO6HCSXkTQc9rf8MSWKc0M>

### ◆【10/19】プラチナ森林産業イニシアティブ企画説明会

日本が豊富に有する森林資源に着目し、その多面的・循環的フル活用による脱炭素化、経済安全保障強化、経済構造改革、地方創生及び森林文化の醸成の同時実現を目指す「プラチナ森林産業イニシアティブ」を立ち上げます。

10月19日には企画説明会を開催し、55団体100名超の視聴がありました。現在までに30を超える団体から参加表明をいただいています。11月中は参加を受け付けますので、ご関心ある方は事務局までご連絡ください。

◆【11/5】2022年度・第9回プラチナ構想スクール修了生アフターミーティング（定期連絡会）を開催しました

2022年11月5日に、第9回プラチナ構想スクール修了生アフターミーティングを開催しました。今年は、会場参加とオンラインのハイブリッド開催にし、17名の方にご参加いただきました。

これまでプラチナ構想スクールの講師をしていた参議院議員の上田清司様から、「プラチナ社会の実現に向けて」と題して基調講演をしていただき、データに基づいた施策が重要であるとお話をいただきました。

また、修了生を代表して、1期生つくば市の屋代様、7期生戸田市梶山様の2名から、「修了生報告」をいただき、当時の思い出や、現在のご所属の業務について、お話をいただきました。

プラチナ構想スクール修了生の皆様は、各地においてプラチナ社会を実現するためのキーマンであり、当会の活動の良き理解者です。プラチナ構想ネットワークは、プラチナ構想スクール修了後も、皆様の活動の支援と全国をつなぐネットワークの形成を継続していくため、引き続き関係を深めていきたいと思っております。



◆【11/10-11】プラチナ構想スクール第6回講義

11月10日(木)・11日(金)、第15期プラチナ構想スクールの第6回講義を行いました。リスクマネジメント、DX、脱炭素、医療等、スクール長の水野先生をはじめ卓越した専門性と知見を有する一流の講師陣が登場し、現在の自治体職員に求められる実践的で魅力ある講義となりました。

また、第6回講義では、14名の方にご聴講いただき、ありがとうございました。次回の聴講は、第7回（2月2日、3日）は、最終回のスクール生による「わがまちのプラチナ構想」についての発表です。半年間の成果をぜひご聴講下さい。



## 2 ご案内

### ◆【11/24】プラチナ水素活用 WG 講演会

プラチナ水素活用 WG 講演会を以下の要領で開催します。是非ご参加ください。

- 日時：11月24日（木）14:00-16:30
- 会場：三菱総合研究所会議室及び Zoom ウェビナーでのオンライン配信
- テーマ：「世界およびわが国地域での水素活用の最新状況」
  - 特別講演 「欧米中韓が本気で加速させる水素展開～日本は生き残れるか」  
株式会社テクノバ エネルギー研究部 統括主査 丸田 昭輝 様
  - 講演1 「川崎水素戦略及び川崎カーボンニュートラルコンビナート構想」  
川崎市 臨海部国際戦略本部 成長戦略推進部  
カーボンニュートラル推進担当 担当課長 篠原 顕 様
  - 講演2 「ゼロカーボンシティに向けた『低炭素水素プロジェクト』について」  
富谷市 企画部 企画政策課 主幹 菅原 憲一郎 様

聴講方法 ①会場での対面聴講（先着40名） ②オンライン配信

※満席後に対面聴講希望でお申込みされた方には、Zoom ウェビナーに替えさせていただきます視聴 URL をお送りします。予めご了解ください。

- 申込期限：11月22日（火）17:00
- 申込方法 Google Forms <https://forms.gle/67jTCCTzbfxa9iFu9>

### ◆【11/25】「大分空港と地方創生を考える会」

航空・空港業界は、依然厳しい経営環境下にあるものの、既存のインフラストラクチャーを有効に活用し、国土の均衡ある発展を図るためには、国際交流のゲートウェイである空港及び周辺地域の持続的な発展が必要です。我が国ではここ数年、官民連携の具体的手法として、コンセッションによる空港の民間委託が推進されてきました。大分空港でも、国がプレデューデリ調査を実施し、大分県でも本年9月に大分空港・宇宙港将来ビジョンが策定されたところです。

当会でも、大分空港の民営化可能性や地方創生を勉強する必要があると考え、法人会員の株式会社MK総合研究所と共に「大分空港と地方創生を考える会」（勉強会）を企画いたしました。ご関心のある方は、下記までご連絡ください。

- 開催日時：2022年11月25日（金）15:00～16:30
- 開催方法：会場での対面方式（先着20名）＋オンライン配信
- 会場：コンパルホール302会議室（大分市府内町1丁目5-38 097-538-3700）
- プログラム：
  - ① 開会あいさつ （一社）プラチナ構想ネットワーク 事務局長 平石 和昭
  - ② 基調講演「民間委託空港状況フォローアップ会議における議論と論点（仮題）」  
東京女子大学現代教養学部 竹内 健蔵 教授
  - ③ 鼎談「大分空港と地方創生を考える」  
慶應義塾大学商学部 加藤 一誠 教授（司会）  
東京女子大学現代教養学部 竹内 健蔵 教授  
北九州市立大学大学院 特任教授 幕 亮二 氏

## ■ 問い合わせ先：

株式会社 M K 総合研究所（プラチナ構想ネットワーク九州支部長）

幕 亮二 mkri@b1.bunbun.ne.jp

## ◆【12/13】「逆参勤交代」シンポジウム

「逆参勤交代」は、「都市部社員の地方での期間限定型リモートワーク」と定義しています。「ヒトを動かせば地域が変わる」を合い言葉に、地方創生と働き方改革の同時実現を目指す取り組みです。

これからの日本は、都市と地方での人材の争奪ではなく、人材の共有を目指すべきであり、逆参勤交代が目指す個人×自治体×企業の“三方よし”は、プラチナ社会の目指している方向と親和性が高いと考えており、活動の第一弾として、以下のとおりシンポジウムを開催いたします。対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド方式で開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしています。

■ 日時：2022年12月13日(火) 14:00 ~ 16:00

■ 形式：主婦会館プラザエフ(四ツ谷) B2F「クラルテ」での対面開催 + オンライン配信

※会場での対面聴講は先着 30 名様とさせていただきます。その後、対面聴講希望でお申込みされた方にはオンラインに替えさせていただきます視聴 URL をお送りします。予めご了承ください。

■ プログラム（予定）

【趣旨説明】 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 事務局長 平石 和昭

【基調講演】 「なぜ逆参勤交代が注目されるのか～ネクストステージへの官民連携」

株式会社三菱総合研究所 主席研究員 松田 智生 氏

【報告】 「上士幌町からみた逆参勤交代への期待」（仮題）

上士幌町長 竹中 貢 氏

【報告】 「逆参勤交代で変わった私の人生」（仮題）

アクサ生命保険株式会社 大野 雅人 氏

【パネルディスカッション】 「逆参勤交代の実装に向けて今何が必要なのか」

登壇者 上記 + 内閣府 地方創生推進事務局 兼 内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会

議事務局参事官 高橋 一成 氏

■ お申込み（12月6日締め切り）：

「[ohmura828@platinum-network.jp](mailto:ohmura828@platinum-network.jp)」までご連絡ください

## ◆【10/6】第5回サーキュラーエコノミーWG 全体会議での講演ビデオ配信中

第1部で実施した、サーキュラーエコノミーの実践において、世界中でご活躍の Circular Initiatives & Partners 代表の安居昭博様のご講演について、録画したビデオを11月一杯会員限定で配信しております。是非、ご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=7qZxKMkiO10>

### ◆「地域脱炭素」をテーマとした法人×自治体のマッチングを実施中です

自治体首長会員と法人会員等が連携し、例えば環境省の支援スキームなどを活用しつつ、カーボンニュートラルな社会の実現を目指して、「地域脱炭素」をテーマとする会員連携支援事業を実施しています。マッチングは以下の3つのステップです。

- ◆ 第一段階：（済）
  - ・法人会員等から、地域脱炭素の実現に貢献する技術・ノウハウを募集（下表の提案をいただきました）
- ◆ 第二段階：（11月）
  - ・自治体首長会員向けに、各地の地域脱炭素への取り組み意向や提案された技術・ノウハウへの期待を確認
- ◆ 第三段階：（12月以降）
  - ・事務局が介在して両者のマッチングを展開

#### 「地域脱炭素」をテーマとした提案

みやまパワーHD	地域づくりに貢献する地域脱炭素の取組み
アイ・グリッド・ソリューションズ	CO2 排出量可視化から削減実行まで統合的な脱炭素支援を行う「GX ソリューション」
アイ・グリッド・ソリューションズ	地域循環型の太陽光 PPA モデルによる地域脱炭素・再エネ地産地消・レジリエンス向上
アイ・グリッド・ソリューションズ	地域循環共生圏をプロデュースする人材育成プログラム「環生塾」
ダイキン工業	既存物件の ZEB 化を実現するリース活用型 ZEB 提案
ダイキン工業	第三者所有方式による空調機器導入
ダイキン工業	マイクロ水力発電による財源確保や災害対応手法
東京センチュリー	公共施設等への第三者所有モデル（賃貸借含む）を活用した導入促進
アクシス	使用電力や CO2 排出量を可視化・追跡し、脱炭素と ESG 経営を促進するクラウド型サービス
古山通久氏	地域資源を活用した水素の合理的社会実装
WELLNEST HOME	省エネ建築設計を活用した地域脱炭素モデル街区の街づくり
ダイセキ環境ソリューション	住民から回収した廃食油で発電し、電気自動車のコミュニティーカーを運行
ニチハ	脱炭素に資するための建物・都市の木質化と環境貢献の見える化
USD	NFT（非代替性暗号資産）を活用し、寄付でゼロカーボンシティ達成へ
染め Q テクノロジ	補強工法による再生延命（廃材を出さない=CO2 排出削減）
小豆島ヘルシーランド	オリーブ新産業の育成による地域脱炭素の取組

### ◆【10/17 メール配信】会員連携支援プロジェクトに新しい提案がありました

提案者：株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

テーマ：カーボン・ニュートラル・オフィサー（CNO）養成プログラム「環生塾」

- ・地域循環共生圏を軸とした自社の脱炭素ビジネスの実現を先導するリーダーとなり、自社とステークホルダーを取り巻く社会環境・経営環境からとるべき戦略・戦術を理解・構想し、GXを具体化・推進する人材「カーボン・ニュートラル・オフィサー（CNO）」を1年かけて育成するプログラム「環生塾」を2023年1月から開始します。
- ・第一期生は30名の限定募集。
- ・受講生は産業界、金融機関、自治体など様々な業界の精鋭を募ります。

### 3 その他

#### ◆会員動向（2022年11月時点）

**全 399 会員**（法人会員 125 社 / 自治体首長会員 207 名 / 個人会員 62 名 / 社会実装会員 5 名）

2022年10月理事会により、以下の方の入会が承認されました。

法人会員 A：株式会社シェルター

自治体首長会員：周南市長 藤井律子氏

個人会員：佐川八重子氏、三上己紀氏

#### ◆小宮山による『財界』の連載記事「TM手帖」をHPで公開中

ビジネス書籍の独立系出版社「財界研究所」が出版する『財界』において、小宮山が「TM手帖」という連載をしています。プラチナ構想ネットワークのHPにて、最新号の連載記事を公開しています。是非、ご覧ください。

『財界』2022年10月19日号（10月5日発売）

TM手帖 - 北いわてにおけるAI・ICTを活用した高齢者の能動的見守り

<https://www.platinum-network.jp/1531/>

---

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 担当：高橋、大村

Email：jimuinto@platinum-network.jp HP：https://www.platinum-network.jp/

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10-3 Tel：03-6858-3546